



皆さまにお配りすること **170万枚を突破!** 埼玉県議会議員 県政報告



発行元 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)

〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アクトワープ平岡503号室
TEL:048-424-3684 / FAX:048-424-3854
E-mail: inoue_airline@yahoo.co.jp

井上わたるの

配るホームページ第68号

あなたは **178万1015** 番目の読者です 前号までにお届けした枚数です

井上よ呼びかける

このチラシも、あなたの一票も
大切にしてください!



私は、このチラシに「4年間の実績」や「政治に対する想い」を綴ります。政治家が語る政策や言葉がその後も守られているか検証できるよう、こうしたチラシも是非皆さまに大切に持って置いて欲しいのです。そして、私たちが持つ「一票」はさらに大切です。4年前の和光市における選挙では**投票率は30%台**(県議選=36.90%、市議選=39.18%)という状況です。これは和光市だけでも何千、何万という票が棄てられている

ことを意味します。こんな状況は変えなければなりません! 皆さま自身の行動で変えられます!

埼玉県議選挙 4月 7日(日) ※第一日曜日

和光市議選挙 4月21日(日) ※第三日曜日



井上げんてんかえ 原点に戻る

皆さまに約束した
公約を守ります!
こと



これからは 県を動かし和光を変える

まもる	<ul style="list-style-type: none"> 子育て: 保育所・学童保育の整備促進、専業主婦の活動・活躍の場創出等 教育: 新設校周辺の交通安全対策、特別支援学校の教員・教室不足解消等 交通: 254バイパスの東京方面延伸、旧川越街道のバリアフリー化推進等 下水道: 朝霞駐屯地などの下水道接続、下水汚泥から水素エネルギー創造等 	まもる	<ul style="list-style-type: none"> 環境: 市内の田畑・湧き水の保全、新河岸川の堤防工事の推進等 警察: 朝霞警察署の建替推進、振り込め詐欺・スーカー対策強化等
つくる	<ul style="list-style-type: none"> 議会改革: 議員定数削減、政務活動費の透明化等 区画整理: 駅北口の県道の拡幅・歩道確保、和光北IC周辺の交通安全対策等 	つくる	<ul style="list-style-type: none"> 五輪: 射撃競技の普及・五輪選手の育成、会場アクセスのための基盤整備等 防災: 和光より先に帰る帰宅困難者の支援拠点、冠水対策、河川の増水警報装置等 地域医療: 埼玉病院のNICU設置支援、医師・看護師不足の解消等 福祉: 高齢者の見守り強化、障がい者グループホーム創設等

やくそくする
初心を忘れず
5つの行動規範

4年前の選挙公報

井上わたる 無所属 35歳

2015年県議選 選挙公報 達成状況自己評価シート

分野	政策	取組方法	評価	達成状況
環境	市内の田畑・湧き水の保全	一般質問	○	県・市・市民の協働での保全活動を推進
	新河岸川の堤防工事の推進	一般質問・予算要望	◎	鬼怒川氾濫等の教訓を踏まえ一層推進
警察	朝霞警察署の建替推進	予算要望・現地視察	◎	本年8月開設予定(詳しくは裏面)
	振り込め詐欺・スーカー対策強化	担当課交渉	△	警察官増員を行うも被害は未だ増加傾向
五輪	射撃競技の普及・五輪選手の育成	一般質問・常任委員会	◎	チームライフ大会への予算獲得
	会場アクセスのための基盤整備	県土事務所交渉	◎	国道254号線の歩道の改良等
防災	帰宅困難者の支援拠点	一般質問	△	災害時のトイレ対策等の分野で一歩前進
	河川の増水警報装置設置	県土事務所交渉	◎	越戸川に県内第1号が設置される
地域医療	埼玉病院のNICU設置支援	担当課交渉	◎	H27年に地域周産期母子医療センターに認定
	医師・看護師不足の解消	特別委員会	○	毎年増員するも未だ「医師不足県」
福祉	高齢者の見守り強化	予算要望・現地視察	○	国に対して更なる施策充実を要望
	障がい者グループホーム創設	予算要望	○	建設費補助の創設を県に要望
子育て	保育所・学童保育の整備促進	特別委員会・予算要望	◎	保育士の労働環境向上を重視して取り組む
	専業主婦の活動・活躍の場創出	代表質問	○	自身の子育てで経験も踏まえ提言を行う
教育	新設校周辺の交通安全対策	担当課交渉	◎	信号機移設や県道の安全対策工事を実施
	特別支援学校の教員・教室不足解消	予算要望	○	戸田市に新設の特別支援学校が開設予定
交通	254バイパスの東京方面延伸	一般質問・知事要望	○	国等の関係機関との協議が少しずつ前進
	旧川越街道のバリアフリー化	県土事務所交渉	◎	市内区間のバリアフリー化が完了
下水道	朝霞駐屯地等の下水道接続	担当課交渉	○	特別支援学校等を先行して接続が前進
	下水汚泥からの水素エネルギー創造	予算要望	○	鬼怒川氾濫等の教訓を踏まえ一層推進
議会改革	議員定数削減	議員定数検討協議会	△	定数削減条例を提案するも反対多数で否決
	政務活動費の透明化	議会運営委員会	×	自民党県議による不正利用が発覚。これを機に領収書のネット公開を提言するも自民党の反対で実現せず
区画整理	駅北口の県道の拡幅・歩道確保	予算要望	◎	北原小付近の歩道拡幅が事業決定
	和光北IC周辺の交通安全対策	予算要望	○	水道道路の拡幅等を通して安全性向上

すべて達成!!

- 「駅立ち」は通算13年目に突入しました。
- 県政報告「配るホームページ」は通算170万枚を突破しました。
- 「政務活動費収支報告書」はHPでしっかりと公開しています。そして更なる透明性向上のため「会計帳簿」の公開も開始しました。
- これからも「無所属」を買きます。
- このチラシで「選挙公報の達成状況」を報告します。

4年前に掲げた「選挙公報」の達成状況を報告することは私の「公約」の一つです。現時点で多くの政策が実現・前進しました。一方で未達成な政策もあります。今後も実現に向けさらなる取組を続けます。

あたら しい **和光** をつくる

これからも「県を動かし和光を変える」そして「和光を埼玉の要にする」

この8年間、「県を動かし和光を変える」という想いで県政刷新に取り組んでまいりました。これら政策の実現は、和光市だけでなく埼玉県全体の発展に繋がります。私たちが暮らすこの和光市を埼玉の要にするという決意で引き続き活動してまいります。



1 下水処理場改革

- ① バイオマス発電・汚泥焼却炉発電の研究を進めてゴミを「資源」「財源」に変える
- ② 下水処理場の屋根の上を利用した公園「和光スポーツアイランド」へのアクセス向上を目指します



実績 導入検討が進む汚泥焼却炉発電のイメージ

2 254バイパスの整備&都内延伸

- ① 国道254号和光富士見バイパス本線の整備を促進させます
- ② 至上命題として取り組んできた「254バイパスの東京方面への延伸」の実現に向け、具体的な道筋を切り開きます。延伸&拡幅を通して、残土置き場等が多い周辺環境を変えていきます

- ・台交差点を含む約550m区間の改良 (平成29年度 一部完了)
- ・朝霞大橋を含む約2,100m区間の改良・舗装



3 和光市駅北口の道路環境整備

- ① 北原小学校前の県道の歩道整備を早期に行い、安全な歩行空間の確保
- ② 駅北口交差点の渋滞解消

実績 全県下で9駅のみが指定された「駅周辺の安全で快適な歩行者通行空間整備事業」として認可されたことにより、北原小付近の歩道拡幅が大幅に前進



4 オリンピック・パラリンピックを盛り上げよう

和光市は2020年オリンピックの「射撃」競技会場(=朝霞訓練場)の玄関口になります

- ① 会場アクセスの要として道路基盤整備・バス網の整備を進める
- ② 和光市で「射撃」を盛り上げよう! 競技の普及や機運醸成も行います



5 下水道接続

越戸川の水質や周辺の環境を守るため和光国際高校、特別支援学校等の下水道接続を推進します

6 和光・和光南特別支援学校

- ① 「教室」と「教員」不足の解消
- ② 卒業生の就労支援を推進



7 県立和光樹林公園

- ① 生物多様性を活かした樹木再生に取り組みます
- ② プレイパークやマレットゴルフなど多様な過ごし方が出来る公園にします



8 市内UR住宅

「URとの連携型借り上げ県営住宅」の和光市設置を目指す

実績 平成26年に一般賃借で取り上げ、その後、平成29年より制度スタート



9 理化学研究所との連携

- ① 理研と連携し、医療・農業・教育等のイノベーションを推進します
- ② 理研と地域の結びつきを強く地域活性化に繋がります



13 越戸川・14 白子川

- ① 下流にあたる新河岸川整備を進め、両河川の河川改修に繋がります
- ② 県土事務所・環境事務所と連携し、良好な水辺空間や水質を守ります



15 湧き水

- ① 「みずみずしい街 = 和光市」の特徴である湧き水の保全、活用を進めます
- ② 湧き水が流れ注ぐ環境配慮の道路・河川整備を提言します

和光市の交通利便性の向上

「埼玉県の玄関口No.1」を目指します。今でも高い交通利便性を一層充実させるため、県の交通政策を加速させます。例えば…

- 都営大江戸線の延伸 ●外環道の東名高速接続
 - 鉄道の「相鉄線」との相互乗り入れ ●新空港線「蒲蒲線」の実現
 - 254バイパスの都内方面 ●周辺駅とのバス網の接続
- などの将来ビジョンを持って首都圏有数の交通の要を目指します。

公教育の充実

- ① 学力向上・選ばれる県立高校づくりを進めます。
- ② 児童・生徒の特性に合わせた特別支援教室の設置に向けた県教育委員会の支援
- ③ 不登校・いじめ・貧困対策の推進やスクールロイヤーの設置検討

住宅政策

ワンルームに偏らず子育て世帯が望む住宅ストックを増やせる住宅政策の推進

児童虐待対策

※現在は所沢児童相談所が管轄
県南西部における児童相談所の新設を県に働きかけます。また和光市の児童相談機能の充実にあたり県の支援を充実させます

シビックプライド※の醸成

※「都市に対する愛着や誇り」を指す言葉

- ① 午王山(ごぼうやま)の「国史跡指定」を支援
・県教育委員会の協力を得て午王山遺跡の国史跡指定に繋がります
・弥生時代の集落遺跡としての「県内初」の国指定を目指します
- ② 「音楽の響くまち」を目指して
童謡詩人「清水かつら」ゆかりの街として、そしてサンアゼリアや和光市駅前ステージがある環境と、音楽に関わる多くの市民の情熱を一層強く繋ぎ合わせ、市民が音楽に積極的に触れあえる「音楽の響くまち和光」を目指します



災害対策

- ① 県の「大規模災害訓練」開催を通して、和光市における「より実践的な防災力強化」に繋がります
- ② 東武・東京メトロ両線の乗り入れ駅であり、駅ビル新設による利用者増も見込んで「駅周辺帰宅困難者対策協議会」の設立を呼びかけます

子育て支援

「保育園を必要とする保護者」と「日中を和光で過ごす親子」の双方にとって最良の支援を行います

- ① 保育士・幼稚園教諭の処遇改善
- ② 不妊治療支援制度の充実
- ③ 放課後児童クラブの充実 など

県道・信号機・交通標記等の改善

オレンジ色の箇所が和光市内を走る県道(及び県管理の国道)です。市民の皆さまからの「県道の危険箇所情報や信号・交通標記に関する要望」を県に伝えて、改善に繋げる「架け橋プロジェクト」に引き続き全力で取り組みます

通学路の安全対策

県土事務所や県警と連携し、安心して学校に通えるよう周辺の交通安全対策を進めます

実績 HPをチェック!!

「架け橋プロジェクト」実現事例を是非ご覧ください



井上 積み重ねる

埼玉県と和光市の発展のために、ひとつひとつ “実績”と“行動”を重ねてきました!

県議の1期4年は限られた時間ですが、和光市での暮らしの改善に繋がるよう行動・実績を積み重ねてまいりました。
また市民の方から「和光市に県の予算は届いているの?」というお声もいただきます。その質問に、私は自信をもって「届いています。」とお応え出来ます。次の一覧表は、この4年間における和光市における主だった県事業(※土木・公園管理・地域振興をピックアップ)の予算配分です。
これからも和光市の発展に尽力します。



県道や県管理国道(254号線)の維持管理

	道路・河川関係	和光樹林公園管理	まちづくり(地域振興)
平成27年度 (2015年度)	2億7,700万円	2,374万円	270万円 (出土遺跡PR・ コミュニティカフェ支援)
平成28年度 (2016年度)	2億4,365万円	5,232万円	900万円 (ニホニウム通り整備)
平成29年度 (2017年度)	3億7,440万円	6,547万円	-
平成30年度 (2018年度)	4億8,575万円	1億225万円	700万円 (越戸川フットライト整備)
合計	13億8,080万円	2億4,378万円	1,870万円

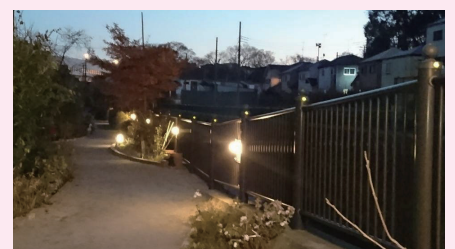
※道路・河川事業の実施に当たり、上記の「県費」の他、国からも4年間でおよそ「22億1,340万円」の予算を確保しております。
※この他、信号や横断歩道補修に関する「警察費」や、市と県が連携して行うコバトン健康マイレージ事業を代表とする「福祉費」、特別支援学校改修費などの「教育費」も多く配分されています。



新河岸川の堤防工事と芝宮橋架換え



樹林公園の樹木再生に着手



越戸川のフットライト整備

井上 すす 進める

市民の安心・安全を守る朝霞警察署の 新築工事が順調に進んでいます。

長年にわたり要望してきた朝霞警察署の建て替えについて、3年前から事業化され、昨年度予算により新築工事が進められております。工事も順調に進み、最近ではその全貌が見えてきました。早い時期での移転、開所が望まれております。なお、開所は本年夏頃を予定しております。

場 所 朝霞市栄町4丁目国道254号バイパス
交差点(朝霞自衛隊前)の角、税務大学校跡地
敷地面積 11,190.5㎡
工事内容 鉄筋コンクリート造4階
建て 延べ7,380.29㎡
付属建物 車庫・倉庫棟 鉄骨造2階建て
車庫棟 鉄骨造平屋建て
総工費 38億6000万円
開所予定 2019年8月



井上 景観を守る・政策を語る

現在、統一地方選挙や参議院選挙が近いこともあり、街中に「2連ポスター」といわれる政治ポスターの掲示が進んでいますが、私はこの「2連ポスター」は貼り出しません!理由はシンプルで、街の景観を損ねるからです。一方で政策を伝えるツールとしては馴染まないと考えます。私は1枚でも多くチラシを配り、想いや政策を語るスタイルを貫きます。

「2連ポスターは貼りません!」宣言



貼らない代わりに
代わりに
チラシを配る